

**【予約採用】日本学生支援機構貸与奨学金 大学等奨学生採用候補者の方へ**

高等学校在学中に日本学生支援機構の予約奨学生となられている方の「令和2年度大学等奨学生採用候補者決定通知」の提出方法について、当初、説明会を開催し書類提出の予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のための緊急事態宣言に基づき、説明会は中止し提出方法は以下の通りとさせていただきます。

2020年度新生で、高校在学中に日本学生支援機構貸与奨学金(予約採用)となっている方は、入学後に「進学届」提出の手続きが必要です。この手続きをしないと正式に採用となりませんので、必ず手続きを行ってください。

手続きの流れや書類提出日等については、下記内容をよく読み手続きを行うようにしてください。

※2020年4月から始まる「給付奨学金」につきましては、当校は今年度対象外になります。

※日本学生支援機構の予約奨学生となっているが辞退されたい場合、決定通知書送付および進学届の提出は不要です。手続きを行わなければ自動的に辞退となります。

**1. 【予約採用】採用候補者の皆さんへ(動画)**

下記URLまたはQRコードより「【予約採用】採用候補者の皆さんへ」の動画を必ず見ておくようにしてください。

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/yoyaku/movie.html>



**2. 採用候補者決定通知書の確認・記入について**

《おもて面(本人保管用)》

**①登録番号**  
奨学生として採用されるまでの間、あなたを特定するための番号です。

**②氏名**  
**氏名が正しいことを確認してください。**  
特に「カナ」が違っていると奨学金の振込みができません。  
※ 小文字は、すべて大文字で表記されていますが、訂正の必要はありません。  
例) ショウガク ⇒ ショウガク

**③選考結果**  
奨学金の種類ごとに各要件の該当状況を「○・×」で記載し、それを踏まえた選考結果(「採用候補者」に決定したか、候補者とならず「不採用」であったか)も記載しています。

この通知は、高等学校の事務室に送附させていただきます。必ず正しいよう大切に保管してください。

令和2年度大学等奨学生採用候補者決定通知  
【本人保管用】

令和元年12月●日

登録番号	99999901-100-00999
学年	3年 10月
奨学金種別	1000001
氏名	奨学太郎 (姓は姓を記載)

独立行政法人 日本学生支援機構  
(印) 公印

**④候補者となった奨学金の内容**  
・採用候補者として決定した奨学金の内容です。  
・第一種奨学金と給付奨学金を併せて利用する場合、給付奨学金の「支援区分」の見直しに伴い、第一種奨学金の貸与月額も毎年度見直されます。

④ 奨学金の種類について

要件種別 の名称	給付奨学金	貸与奨学金	
		第一種奨学金	第二種奨学金
出願・登録資格等	○	○	○
定額に該当する基準	○	○	○
卒業見込み・学校事務上の関係	○	○	○
高等学校の奨学金(貸付)の状況	○	○	○
必要書類の提出	○	○	○
上記の条件を満たすかどうか	結果者決定	不採用	結果者決定

**⑤進学届提出用パスワード**  
パスワードは、「進学届」の提出(16ページ)に必要です。

⑤ 採用候補者となった奨学金の内容について

利用条件	給付奨学金	第一種奨学金(貸付)	第二種奨学金(貸付)	入学時(令和元年10月)の状況
支援区分: 第1区分 社会的養育を必要とする人	最高月額利用: 可 特許年限特別: 対象	—	—	日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込: 必要
申込時の状況	貸与額	最高月額以外の月額	—	一時金500,000円
返済方法	返済方式	返済運動返済方式	—	定額返済方式
返済期間	返済回数	無償保証	—	人的保証
返済利率	返済利率	—	—	利息見直し方式

進学届提出用パスワード(準角奨学金10歳) ABCDE98765

今後の必要手続については、裏面の「重要事項」にて確認してください。

《うら面(進学先提出)》

【進学後記入欄】			
学籍番号	※学生証の番号「20205~/2020K～」から始まる番号		
学部・学科	※声優養成科		
(フリガナ)			
氏名			
進学後の連絡先(本人)	住所	※現在住んでる住所を記入	
	電話番号	携帯番号	

学籍番号、学部・学科、氏名、進学後の連絡先を記入してください

- 奨学金振込口座について (全員次の口にチェック)
  - 採用候補者本人名義の普通預金(通常貯金)口座を金融機関に設けました。
- 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者となっている人は、いづれか1つの口にチェック)
  - 進学届にて「自宅通学」を選択します(入学月において自宅通学となるため)。
  - 進学届にて「自宅外通学」を選択します(入学月において自宅外通学となるため)。  
 ついては、入学月において自宅外通学であることの証明書類を添えて本紙を提出します。
- 貸与奨学金について
  - 入学時特別増額貸与奨学金 (入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込:必要」と印字がある人は、次のどちらかの口にチェック)
    - 入学時特別増額貸与奨学金を利用します。  
 ついては、本紙に次の2点の書類を添えて提出します。
      - 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」(本通知に同封の様式)
      - 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー  
(圧着はがきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも提出します)
    - 入学時特別増額貸与奨学金を辞退します(必要書類が揃えられなかった場合を含む)。
  - 保証制度 (「人的保証」を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの口にチェック)
    - 連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が日本学生支援機構の定める条件に合致することを確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を得ました。
    - 進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します(条件を満たす人に承諾を得られなかった場合を含む)。

1~3で、該当する箇所に、チェックしてください。

入学時特別増額貸与奨学金にて必要となっている場合は①②の書類提出が必要です。

2. 採用候補者となった奨学金の内容について

	給付奨学金	第一種奨学金(無利子)	第二種奨学金(有利子)	入学時特別増額貸与奨学金(有利子)
利用条件	支援区分:第1区分◆社会的責務を必要とする人	最高月額利用:可 猶予年限特例:対象		日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込:
申込時の選択内容	貸与額	最高月額	月額120,000円	一時金500,000円
	返還方式	所得連動返還方式	定額返還方式	定額返還方式
	保証制度	機関保証	人的保証	人的保証
	利率・賦性		利率見直し方式	利率見直し方式

3. 郵送の際の必要書類について

①決定通知(進学先提出用)◎必ず裏面の【進学後記入欄】の記入および下部の該当する項目のチェックをして、提出用のみ郵送。

2枚目の【本人保管用】は切り離し、ご自身で保管してください。

②進学届入力下書き用紙コピー(※記入方法は「記入例」を参照してください。)

③入学時特別増額に関する書類(※該当者のみ)

・「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」(決定通知に同封の様式)

・融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文コピー

(圧着はがきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも提出します)

【送付先】

〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南3-1-5

専門学校東京声優アカデミー 奨学金担当 宛

※なお、学校への郵送は書類の性質上、記録の残る郵便形態(特定記録郵便(簡易書留)・レターパックパック等)で郵送されることをお勧めいたします。また必要書類に不備がある場合、学校からお送りするID・パスワードが記載されたお知らせの郵送が遅れ、初回振込日が翌月以降になることがあります。郵送の際には日程的な余裕をもった上で、必要書類を不備のないようお揃えいただくようご確認願います。

**郵送書類 提出締切日:5月15日(金)**

4. 「進学届入力に必要なIDとパスワード受取後」の手続きについて

進学届はインターネット入力をするようになりますが、そのために必要なIDとパスワードを書類提出後1週間以内に郵送でお送りいたします。必ず進学届入力下書き用紙を手元に準備してから入力してください。

住所についてはマイナンバー提出済みの場合は現住所、

マイナンバー未提出者は住民票に記載された住所(大字・字等の省略不可)入力。

保証制度について、人的保証を選択する場合は連帯保証人および保証人の了承を事前に得ていなければなりませんので再度確認してください。了承を得ていない場合には「機関保証」へ変更してください。

また、親権者についてはご両親の情報を親権者1・2それぞれ入力が必要になります。

**進学届入力期限日:5月22日(金)厳守!**

## 5. インターネット入力前の注意事項について

学生本人の生年月日以外に、保証制度・貸与月額・貸与利率(第二種)・振込口座の変更ができます。

### (1) 保証制度

- ① 人的保証から機関保証、機関保証から人的保証どちらにも変更できますが、  
送信後は機関保証から人的保証に変更できませんのでご注意ください。
- ② 人的保証の場合、連帯保証人(両親可)と保証人(両親以外)が必要です。
- ③ 第一種奨学金希望者で返還方式を『所得連動方式』を選択する場合は、機関保証を必ず選択してください。
- ④ 機関保証の場合、連帯保証人と保証人は必要ありませんが、保証料がかかります。

### (2) 振込口座

採用候補者決定通知(本人保管用)に記載されている口座から別の口座に変更できますが、必ず入力してください。  
但し、労働金庫から入学時必要融資を受けた(労働金庫に返金後は可能)場合は変更できません。  
一部の信用組合および信託銀行、農協、外資系銀行、新生銀行、あおぞら銀行、ネットバンク、コンビニ銀行等振込みできません。

## 6. 今後行われる【説明会】および【必要となる書類】について

初回振込後に日本学生支援機構より「返還誓約書」が交付され、学校宛に郵送されてきます。  
採用者への配布準備が整い次第別途お知らせしますので奨学金にかかる説明会は必ず参加するようにお願いいたします。

- 「採用説明会」・・・6月下旬～7月中旬頃
- 「継続願説明会」・・・12月頃
- 「返還説明会」・・・2年次の11月頃

### 《今後必要となる書類について》

奨学生に採用された場合、【返還誓約書等】を7月下旬頃学校へ提出となります。  
その際、下記の添付書類が必要となりますので事前に準備しておくようにしてください。

《機関保証を選択する方》※本人、親権者の自署・押印も必要になります。

- ① 保証依頼書【必須】※採用時に配布されます。
- ② 返還誓約書記載事項訂正届(※該当者のみ)
- ③ 奨学生本人の住民票コピー(※マイナンバー未提出の方のみ)

《人的保証を選択する方》※本人、連帯保証人・保証人の自署・押印も必要になります。

- ① 連帯保証人印鑑登録証明書【必須】
- ② 連帯保証人の収入証明書【必須】※マイナンバー提出済みの家計支持者でも必要
- ③ 保証人の印鑑登録証明書【必須】
- ④ 返還保証書:資産等に関する証明書類(※該当者のみ)
- ⑤ 返還誓約書記載事項訂正届(※該当者のみ)

以上